



福の神・恵比寿様と大国様がお出迎え

新羅神社

[住]多治見市御幸町2-99 [☎]0572-22-1658
[アクセス]多治見駅より徒歩15分

奈良時代、田只味郷(旧多治見村)の産土神として鎮座されました。市有形文化財に指定されている社殿は権現造りで、尾張藩の御用彫物師・早瀬長兵衛一族による壮麗な彫刻の数々が随所に見られます。歳旦祭では授与品を受けられた先着1000人に、福の神のお守りを進呈。1/5の初恵比寿でもお守りの進呈があり、さらに空くじなしの福引が行われるほか、招福餅などが振る舞われます。



御朱印

元旦からの新年特別御朱印は、「皆様一人一人が福を迎えられる良い1年になりますように」という願いが込められ、干支の牛が恵比寿神に付き添う姿に、「一陽来復」の言葉が添えてあります。(300体限定)

毎月5日
限定の特別
御朱印も

御朱印帳
にも
双龍が



天井一面に描かれた龍神図に息を呑む

雲上双龍 長高寺

[住]多治見市旭ヶ丘8-23 [☎]0572-27-2505 [アクセス]駐車場有
peraichi.com/landing_pages/view/souryuu02

2006年創建した長高寺はパワースポットとして人気。清潔感漂う境内で、見どころは本堂の天井画に祀られている道開きの龍神様です。コロナ対策として、御朱印の授与は郵送で対応しています。1/1~3まで、その場で書いてもらえる直書き限定御朱印は電話やメール、SNSで予約受付中。2/21には、全国より参拝者が集まる開運厄除け祈禱祭が行われます。

御朱印

力強く、温かみのある双龍の印は、多治見出身の画家木全靖隆さんの書き下ろし。毎月変える手作りハンコで季節の変化を演出しています。



「しらやまさん」の愛称で親しまれる

白山神社

[住]多治見市白山町3-78 [☎]0572-22-0153
[アクセス]多治見駅から徒歩3分

多治見駅北口から約200mの位置にある白山神社。創立の年代は明らかではありませんが、境内から縄文・弥生時代の土器や石斧、石錐等が出土していて、古くからこの土地の氏神だったと推定されています。伊勢湾台風被害や放火による社殿の焼失に遭いながらも、再建され現在に至ります。右の干支の土鈴は先着500人に配布します。



御朱印

霊峰白山をご神体とする白山神社は、全国に3000社余りあるといわれています。わがまの白山神社では多治見ならではの要素として、市の花桔梗を御朱印に描いています。



「道開き」の神から未来を拓く力を授かる

本土神社

[住]多治見市小田町1-20 [☎]0572-23-3927
[アクセス]多治見駅から徒歩11分

かつて伊勢神宮領の池田御厨の一部だったことから、伊勢神宮に縁のある猿田彦大神の分霊を勧請したのが始まりと伝わります。拝殿の西に自生するご神木ツクバナゲシは樹齢約300年で、多治見市名木50選に挙げられ市の保存樹に指定。数量限定の右のお守りは、ご神木を剪定した際の枝を使っています。大みそか、元旦の深夜にかけては参拝者に玉子せんべい、甘酒パックの振る舞いがあります。



御朱印

よく見ると、右上には神文である五七の桐の印が押してあります。正月は200体限り、金文字で書かれたためたい御朱印を用意しています。かわいらしい干支の印にも注目。



稀代の作庭家 夢窓疎石が愛した地

虎溪山永保寺

[住]多治見市虎溪山町1-40 [☎]0572-22-0351 [アクセス]駐車場有
www.kokei.or.jp/

山号の「虎溪山」は、中国廬山の虎溪(現在は世界遺産)に景色が似ていることに由来すると伝わります。山号の発祥のとおり、美しい景色が何と云っても魅力で、自然に囲まれた地形を最大限に生かした夢窓疎石作の庭園は国の名勝に指定。見る角度により変わる表情に立ち止まれば、その美しさに心も体も洗われるでしょう。大みそかには除夜の鐘突き(事前に整理券配布)、1/1は10時から大般若祈禱を行うほか、1/1~3は干支おみくじがあります。

御朱印

国宝・観音堂の別名である「水月場」。2020年の夏から、無際橋越しの観音堂を描いた庭園の様子2種が追加されました。どの種類になるかは日によってランダムです。



御朱印帳
には
無際橋が



元弘年間(1331~1334年)創建。市内唯一の真言密教寺院

青龍山長福寺

[住]多治見市弁天町1-16 [☎]0572-22-3549
[アクセス]多治見駅から徒歩11分 tajimi-chouhukuzi.crayonsite.com

明智氏のルーツ解明の手掛かりとなりうる古文書や、全国初となる銅製の双身毘沙門天立像(平安時代)が見つかるなど、2020年話題を集めた長福寺。先述した以外にも市有形文化財の大日如来像をはじめ、さまざまな文化財や史料を有していることから、歴史の長さや地域で果たしてきた役割の大きさが伝わってきます。元旦は0時から元朝大護摩供、1/1~3の10時から新年初護摩祈禱を行い、無病息災、家内安全、所願成就を祈念します。500体限定で総本山智積院の疫病退散お守りの配布も。



御朱印

東海三県に広がる不動明王信仰の巡礼地「東海三十六不動尊霊場」。御朱印には、この第三十五番札所を巡った証が記されています。



来福を願い、心静かに 手を合わせる時間を たじみ 御朱印巡り

コロナ禍に翻弄された2020年。
間もなく迎える新しい1年が幸多きものとなるよう願いを込める
新年号では、御朱印を授与されているわがまの寺社を特集。

気になる年末年始の行事についても紹介します。

※情報は12月18日現在のものです。
行事等は新型コロナウイルス感染症の状況により、変更となる可能性があります。

参拝にあたって気になるところがコロナの感染予防対策。各寺社では手水舎の柄杓やタオルの撤去、参拝の列を一方通行化することによる混雑緩和など、参拝者の安心のためにさまざまな工夫を凝らしています。政府が12月11日に開いたコロナ対策分科会では、初詣に向けて、混雑する時期を避ける分散参拝を呼びかけています。自分と大切な人を守るために、参拝時にはマスク着用、大声での会話を控え、わたしたちもできることを協力しましょう。

思いやりで形づくる
Withコロナ時代の
新しい参拝



タイルのまち、笠原町ならではの陶壁は必見

笠原神明宮

[住]多治見市笠原町2900-1 [☎]0572-43-6358 [アクセス]多治見駅からバスで15分(笠原方面行き)。笠原車庫前下車、徒歩3分 kasahara-shinmeigu.com

「鎌倉後期に社殿が整えられた」と記された棟札が残り、笠原町の産土神として古くから崇敬を集めてきました。拝殿向かって左奥には、笠原のモザイクタイルの先駆者といわれる山内逸三さんの作品が。神馬が飛翔する様子を描いた陶壁は見事です。大みそかは15時から大祓式、22時から除夜祭を斎行。年が明けると、初老会によるお神酒などのうれしい振る舞いがあります。

御朱印

主祭神に天照大神を祀る笠原神明宮。商売繁盛、国家安泰、諸願成就、疫病退散等にご利益があるとされ、御朱印には「ご祭神のご神徳が頂かれますように」という願いが込められています。

